

みらしるべ

【発行責任者】四街道市青少年補導委員連絡協議会 会長 海保暁美
【事務局】四街道市青少年育成センター TEL 043(421)7867

第56回 千葉県青少年補導(委)員大会



9月27日(土)千葉市民会館において、第56回千葉県青少年補導(委)員大会が開催されました。

県補連三部会長による開会の言葉に続き、千葉県青少年総合対策本部長である熊谷知事の挨拶(代読)、開催市である千葉市長の他、千葉県教育長、千葉県警察本部長の挨拶がありました。

本市からは、清水清子委員、大越登美子委員、須郷恭子委員の3名が表彰され、席上、須郷委員に感謝状が贈呈されました。

千葉市の事例発表の後、千葉市青少年補導員でもある岸田輝美氏が「心に響く『愛のひと声』～地域で育むペップトークの力～」と題し、記念講演を行いました。ペップトークとは、短く肯定的で相手の力を引き出す励ましの言葉掛けであり、スポーツだけでなく家庭、学校、職場などあらゆる場面で自己肯定感ややる気を高め、よい関係を築くためのコミュニケーション技術です。



令和7年度 県下一斉広域列車パトロール



11月12日(水)県下一斉広域列車パトロールを行いました。千葉方面と佐倉方面の2班に分かれ、四街道駅・千葉駅・佐倉駅構内や列車内及び駅周辺にて、交通機関を利用する青少年へ「愛のひと声」を掛けました。

千葉駅では、大会を控えた複数の高校演劇部の皆さんと交流する場面がありました。

また、四街道駅周辺では、市民の皆さまに青少年への温かい心を持っていただくきっかけとなるよう啓発活動も実施しました。

千葉県青少年補導員連絡協議会 理事研修

11月18日(火)県補連補導員研修会が実施され、本市より、海保会長・佐藤副会長・中村顧問が参加しました。1919年に児童自立支援施設として開設された国立武蔵野学院を視察し、支援の必要な青少年とその家庭環境についての理解を深めました。

令和7年度 四街道市学校警察連絡委員会 第2回 定例会

11月19日(水)わろうべの里にて、四街道市学校警察連絡委員会第2回定例会が開催され、来賓の海保会長と各中学校区より1名ずつ青少年補導委員が出席しました。

北総地区少年センター大辻恵様による「少年非行の現状と学校と警察の連携について」の講演の後、四街道警察署生活安全課と四街道市青少年育成センターより現状報告があり、続いて中学校区ごとに分かれて情報交換を行いました。

歳末たすけあい募金運動



12月7日(日)
四街道駅



年末年始特別警戒取り締まり 出動式



12月19日(金)
四街道駅北口広場



終了後、啓発活動を行いました。

令和7年度 隣接地域交流会（千葉市・四街道市合同補導）

12月17日(水)千葉市中央保健福祉センター(きぼーる)において、千葉市と四街道市の青少年補導(委)員による隣接地域交流会が開催されました。開会行事に続き、4グループに分かれて千葉市中心街の合同補導を行いました。パトロール終了後は、活動報告と四街道市青少年育成センター・千葉市青少年サポートセンター・千葉県警察本部少年センターより情報提供をいただきました。



5学区合同パトロール（千代田中学校区）



12月4日(木)千代田中学校において、5学区合同パトロールを行いました。5コースで通学路の危険箇所を重点巡回し、事故多発地点の状況を共有しました。情報交換会では日頃の協力への感謝やスマホトラブル増加などの課題が報告され、学校・警察・地域が連携して子どもの安全確保について有意義な意見交換を行いました。

5学区合同パトロール（四街道中学校区）

2月18日(水)に四和小学校において行われた5学区合同パトロールでは、車と徒歩のグループに分かれ、4つのコースの通学路や公園等を見回りました。

数人の子どもたちに声をかけましたが、どの子ども気持ちの良い挨拶を返してくれ、地域で子どもを見守ることの大切さを再確認できる時間になりました。

これからも子どもたちが安心して過ごせる街づくりを行うために、「愛のひと声」をかけてまいります。



四街道市青少年補導委員連絡協議会 第3回 研修会

1月20日(火)に青少年育成センターで開催した第3回研修会では、講師として八街市社会福祉協議会ボランティアコーディネーターである今井和代氏をお迎えし、「生きるということ～自分の命は自分で守る～」というテーマで、ご講演をいただきました。



今井氏の消防士としてのご経験や数々の講演会のご経験に裏打ちされた講話から、命を守ることの大切に加え、命を守るための知識や判断の仕方などを学びました。さらに、命の危険がある所へ大切な子どもたちを行かせてはならないという大人としての責務やマニュアルも見ることができないようないざという時には、自分の経験をもとに磨いた判断力が自分の命や仲間の命を守ることに役立つということを教えてくださいました。

私たち補導委員は、消防士の方や潜水士の方のように自らの命を危険にさらしながら危険な場所に飛び込むことはありません。しかし、目の前にいる子どもたちに、「自分の命を大切にする」ということや「あなたたちの命を大人は守りたいのだ」という思いは伝えることができます。引き続き、大切な子どもたちの命を守るために、子どもたちに「愛のひと声」をかけていきたいと思っています。

第43回 四街道市社会福祉大会

1月31日(土)に市文化センター大ホールで開催され本市補連から12名が参加しました。はじめに会長表彰等個人や団体でご活躍された方への表彰が行われ、その後鈴木市長による来賓挨拶に続いて2つの団体から体験発表がありました。不登校親の会「おひさまクラブ」による発表では、人がつながる居場所の大切さについて、千葉県立四街道北高等学校の生徒による発表では、地域とつながる保育の在り方について学ぶことができました。



～編集後記～

寒かったり暖かかったり、この季節特有の変化と同様に、子どもたちの表情や遊び方も変わっていきます。今回の「みちしるべ」を作りながら、そんな日常の小さな変化に気づきました。

日々の小さな関わりが、子どもたちの安心につながると信じています。これからも、子どもたちに寄り添う大人として、地域の皆さまと一緒に見守りの輪を広げていければ嬉しいです。(Y.N)

四街道市青少年育成センターからのお知らせ

青少年の皆さんが日頃抱えるストレスを解消しリラックスできる場所として、当センター2階のオープンスペースを開放しています。

市内在住あるいは在学の20歳未満の方であれば、個人でもグループでも、卓球や読書、自習や談話などに利用できます。お気軽にお立ち寄りください。

【問合せ】 043-421-7867

【利用時間】 月曜日～金曜日(平日のみ) 9:00～16:30

※会議での使用中など、利用できない場合があります。



オープンスペース

つかえます ○

